



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

第147号 議会です こんにちは

主な内容

- P04 ・あなたの意見を待っています
- P05 ・地方創生臨時交付金事業
- P06 ・各常任委員会からの報告
- P07～P09 ・一般質問
- P10 ・第2常任委員会視察報告
・林活議員連盟の視察 ・議員研修会
- P11 ・こんなことが決まりました
・議会の動向……………ほか

あなたの意見を待ってます!!

1月に開催を予定していましたが「市民と議会の意見交換会」は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、中止しました。3年連続の中止は、市民参加の機会をなくし、市民への説明責任を果たすことができておりません。そこで、市役所1階ロビーとるもいプラザに設置しております「意見箱」に意見をお寄せください。特に意見交換会のテーマ「福祉」「子育て」「マチの魅力」について、考えていることや議会にもっと力を入れてほしいことがありましたら、ご意見をお待ちしております。これまでに33通の意見をいただき、内容に応じて対応しております。



議会改革

一般質問を一人1時間に見直し

留萌市議会では、議員が定例会毎に議長の許可を得て、一般質問を行っています。一般質問とは、行政(一般事務)全般にわたり、理事者に対して事務執行の状況や将来の方針等について説明や報告を求めたり、行政を質したりすることです。一人の制限時間は、これまで80分でしたが、コロナ感染対策として2年ほど60分としても、特に支障はなく、傍聴時間も明確になることなどを考慮し、協議の結果60分に見直しました。



新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業 留萌市議会が提案

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、国から「地方創生臨時交付金」が交付されてきました。

留萌市議会では、この申請事業の中に市民の声をふまえ、提案してきましたが、新たに「原油価格・物価高騰分」「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分」として交付金が交付されました。

議会として提案し反映された事業についてお知らせします。

■留萌市議会による提案（抜粋）

【原油価格・物価高騰分】

- 生活者支援
 - ・プレミアム商品券発行事業補助金
 - ・マイナカード普及促進（生活応援+マイナ普及）
 - ・子育て世帯応援臨時特別給付金
 - ・市町村高齢者世帯等地域生活支援
- 事業者支援
 - ・公共交通等維持支援
 - ・路線バス小型車両導入支援
 - ・貨物自動車運送支援
 - ・農業者支援
 - ・漁業者支援

【電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援分】

- 生活者支援
 - ・学校給食食材高騰支援 ※1
- 事業者支援
 - ・障害福祉サービス事業者 ※2
 - ・介護サービス事業者等 ※2
 - ・花き農家 ※3
 - ・畜産農家 ※4
 - ・保育所事業者等 ※5
 - ・水産加工事業者 ※6

※1 さまざまな物価が高騰するなかにおいて、留萌市学校給食会の食材費を支援し、学校給食の円滑な実施を行う。

※2 物価高騰の影響を受けながらも障害福祉サービス、介護サービスを継続している事業所に対し、経費負担の軽減を目的とした支援金により、事業の継続を支援する。



※3 花き生産農家の安定経営と持続化を図っていくため、高騰する燃料経費に対し支援を行う。ハウス1棟あたりの影響額の一部を支援する。

※4 畜産農家の安定経営と持続化を図っていくため、高騰する経費の一部について支援を行う。牛1頭あたりの影響額の一部を支援する。



※5 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市内保育所・幼稚園に対して、光熱費・給食材料費等の高騰相当分を支援することで、保育施設等の事業継続や利用者の負担軽減を図る。

※6 水産加工事業の経営持続化と市が誇るかずの子ブランドを守っていくため、高騰する電気料経費に対し支援を行う。



第1
常任委員会
の報告

ふるさと納税10億円超す予測!! 除雪業者の組合法人化の設立準備

◎委員長 村山ゆかり ・海東 剛哲 ・珍田 亮子 ・戸水美保子
○副委員長 横田 美樹 ・笠原 昌史 ・野崎 良夫

中期財政見通しは、燃料・電力等エネルギー価格の高騰や除雪経費の増加などの影響で、令和5～9年度に合計9億100万円の収支不足が見込まれている。各事業の検証と見直しで収支不足の圧縮を図り、留萌市応援寄附金も活用しながら持続可能な財政運営を進めていく報告を受けた。モンベルアウトドアビレッジるもい構想（素案）で、「アウトドア・アクティビティ拠点施設」「コテージ棟」「デイキャンプ施設」「レストラン（民間誘導）」等が公設民営方式で市施設として道の駅るもいの敷地に整備される。令和7年度に拠点施設が



▲道の駅るもいの総面積は、7.8ha

オープン予定の報告を受ける。

令和4年度ふるさと納税寄付申込状況は、今年度で10億円を



▲ふるさと納税寄付申込方法は、市ホームページから

令和4年度の除雪体制（案）として、一次堆積場の確保、道路への雪出し禁止の啓発パトロールを再実施のほか令和4年度は、4事業者で共同企業体（JV）を組み大雪に備えた応援体制を構築し、令和5年度からの除雪業者の組合法人化に向けた設立準備など改善の方向性を確認した。

スクールランチ導入(案)示す オミクロン対応ワクチン接種状況

第2
常任委員会
の報告

◎委員長 鶴城 雪子 ・小沼 清美 ・燕 昌克 ・米倉 靖夫
○副委員長 芳賀 博康 ・小野 敏雄 ・村上 均

留萌市は、現在の留萌市学校給食センターの土地、建物、調理機器等のすべてを民間業者に売却、業者は給食調理、配食サービス等の製造拠点を形成するスクールランチ導入（案）を示しました。

スクールランチの概要として、栄養バランス、衛生管理、食育の推進、アレルギー対応、財政負担、全体スケジュールの内容となっています。

全体スケジュールでは、令和5年3月にプロポーザル公募を開始、6月下旬本契約、8月下旬実施予定となっています。



▲平成3年に供用開始された留萌市学校給食センター

感染症におけるオミクロン株対応のワクチン接種状況は、最後の接種から3か月以上経過した12歳以上の方が対象となります。接種開始日は、4回目接種対象者9月30日、他の接種対象者は10月17日から開始しています。



オミクロン株対応ワクチン接種の進捗状況は、12月11日現在、12歳以上37.2%で内65才以上45.2%となっています。

また所管施設視察を、12月23日に行い、新沖見保育園とスクールランチ対象の学校給食センターを訪問しました。

令和4年第4回定例会 一般質問と答弁

①



うしろ
鷺城

ゆきこ
雪子
【無党派】

質問 高齢者や障がい者等の生活弱者における今後の除雪体制と対策

人口が減少する中、増え続ける高齢者と障がい者が、留萌市で心身ともに充実した生活を送れるように、有効な支援策を講じる事は行政が担う責務だと考える。高齢者や障がい者等の生活弱者にとって毎年、除排雪の問題が大きく押し掛かってくるが、昨年の大雪の経験を踏まえ、課題と今シーズンの改善策を伺う。

答弁 一昨年の大雪でダンプロトラックや運転手等が不足となり、排雪作業が進まない状況となったことが課題として上げられるが、今年度の改善策としてバス路線を担う旧3地区を統合し、新規事業者1者を加え4事業者の共同企業体により大雪に備えた体制を構築する。高齢者除雪サービス事業は、担い手不足が考えられるが継続していく。

質問 「卓球のまち留萌」としての留萌市オリジナルポロシャツ販売方法
株式会社VICTASと留萌市がオリジナルのポロシャツを作成したが、市内の事業者を通して販売するという普通の販売方法ではなく、商

品を直接市役所に納入し、その利益を事業者に預かってもらうなど明確ではない複雑な取引方法となっているがその理由を伺う。また、留萌信用金庫が購入した293枚分は直接信金がVICTASに送金したというが何故信金だけが直接取引なのか伺う。

答弁 販売については、市内事業者で仕入れをするという形だと聞いている。信金については、大口で色の指定もあるため、市は直接やり取りの仲買をしたと報告を受けている。



▲(株)VICTASと留萌市のオリジナルポロシャツ



のざき
野崎

よしお
良夫
【無党派】

質問 都市公園の整備について

一、昭和58年に供用開始した「神居岩公園」は、千本の桜を植栽し道北一の桜の名所としたい文句であったが、実現していない。千本桜実現

を始めグレードアップする事業を考えられないか伺う。

二、昭和27年に供用開始した「見晴公園」は、昭和63年に「見晴公園改修基本構想」が策定された。通称「高見の山」をエリアに入れた計画だが、再浮上することにならないか伺う。

三、都市計画マスタープランにおいて「市立病院と一体化した公園構想」があるが、この計画について実現の見通しがあるのか伺う。

四、昭和の時代に供用開始した「街区公園」は26か所あり、地域のニーズ、時代のニーズに対応されていない。今後の整備、維持管理の具体策を伺う。



▲桜の道北一をめざした神居岩公園

答弁 一、神居岩公園は地形的に新規拡張は困難で、今の桜を守り育てていきたいが、グレードアップの事業について検討したい。

二、見晴公園は周辺の施設が様変わりしたり、社会情勢の変化などがあるが、計画的な更新をして見直しをしていきたい。

三、都市計画マスタープランを立てた時と状況が変わり、既存の公園の更新が優先で、新たな公園の設置は考えていない。

四、街区公園は市民に身近な所で町内会活動の場となっているので、点検や補修をして維持していく。



むらやま
村山 ゆかり
【萌芽クラブ】

質問 市庁舎と社会教育施設建設

来年3月で廃線となるJR留萌本線の留萌駅解体後の跡地に複合施設を建設する考えが、11月のまちづくり懇談会で示されたが、市庁舎と社会教育施設建設の方向性を聞きたい。また、文化センター、スポーツセンター、中央公民館で大規模改修を想定するのか。

答弁 市庁舎や社会教育施設の建替は、公共施設に必要な役割、機能が集約された「複合施設」を念頭に整備を進めたい。早急に構想を取りまとめ、国の「緊急防災・減災事業債制度」の期限措置のタイミングを逃さず、5年以内に施設整備に着手す

令和4年第4回定例会 一般質問と答弁

きるよう判断したい。
文化センターなどの大規模改修は基本構想で整理するが、視野に入れたい。
基本構想で整理するが、視野に入れたい。

質問 新たな小麦集出荷施設整備

留萌港に設置されているバラ化小麦倉庫は、昭和41年建設で老朽化が著しく、小麦の取扱量が低減している。市では生産から物流までを視野に入れた新たな小麦集出荷施設の可能性について検討している。整備検討に至った経緯と展望、期待する小麦の取扱量について聞きたい。



▲現在のバラ化小麦倉庫は、老朽化が著しく、建替整備検討が進んでいる。

【答弁】働き方改革など社会情勢の変化から、留萌港のポテンシャルに対する期待が大きく、小麦取扱量が担保される見込みとなり、検討を始めた。新たな施設の容量や整備、輸送船の配船調整など関係団体と意見交換。留萌港利用可能エリアの留萌、

上川、北空知地区から年間3万3万6千トンの取り扱いを想定。サイロ6基の整備を予定している。



質問 市政運営について

留萌市の企業誘致の進め方で議会議論がされていない事が、度々新聞報道され議会軽視を感じる。企業誘致情報の管理と度々報道が先になった事に対しての、市長の見解を問う。
2025年を見据えた公立病院経営強化プランの策定時期と強化プランに対しての市長の見解を問う。
今後の留萌港の利活用と将来展望についての市長の見解を問う。

【答弁】企業誘致は企業と信頼関係を損ねる事がないよう情報管理を徹底し、情報共有のタイミングを見定めながら進めて行く。
病院経営強化プランの策定は今年度末を目指している。医師確保が重要な課題と捉えている。

留萌港は洋上風力発電の基地港湾指定を目指しているほか、小麦の取り扱いを中心に利活用を検討している。

【質問】留萌市の環境政策について再生可能なエネルギー対策とし

て、洋上風力発電にはどう対応していくのか。市民要望もあり、ゴミの不法投棄罰則と禁止条例を制定すべきと思うが市長の見解を問う。

質問 漁業との共存共生を目指す

【答弁】漁業などと協議を重ね、再エネ海域利用法に基づく国からの区域指定の申請を目指したい。空き地管理を周知し、警察などとのパトロールで防止に努める。



▲不法投棄されたゴミ



質問 スクールランチについて

市が導入を検討しているスクールランチにより民間事業者に事業が引き継がれた場合、栄養教諭の配置と栄養教諭が携わってきた使用食材などが細かく表示された献立表などの

作成は誰が行うのか。市は給食費の悪質な滞納と判断された場合、徴収業務を代行することを考えているか。また、同事業の導入により地元納入業者に影響を与えないか伺う。

質問 栄養教諭の配置は道教委から

【答弁】栄養教諭の配置は道教委から難しいと聞いている。配置については協議を行っているが配置が難しい場合、管理栄養士などの配置を考えている。栄養教諭が作成する献立表なども管理栄養士の業務になると考えている。悪質な滞納と判断される場合、滞納者へ直接関与できるような仕組みを事業者と協議したい。また、地元納入業者に大きな影響が出ないよう契約や取引の継続性が図られるよう検討している。



▲栄養教諭が作成し保護者に配布される給食の献立表

【質問】市職員の公益的法人等への派遣について
市が公益的法人等へ派遣を行う場合、職員の派遣期間、役職及び年齢

令和4年第4回定例会 一般質問と答弁

③

をどのように定めているのか。また、派遣される職員は留萌市適正化計画の定数に含まれるのか伺う。

〔答弁〕 国の法律に基づき3年以内、また、派遣先と派遣職員の合意により5年を超えない範囲とし、年齢や役職を定まず派遣先の職務内容などの条件を満たす職員を選任し、適切に制度の運用を行っていく。また、公益的法人等へ派遣される職員は、一般会計に属する常勤職員のため同計画の対象職員に含まれる。



こぬま きよみ
小沼 清美
〔無党派〕

〔質問〕 小中学校の教育行政について

① 学習指導要領で『学校給食は極めて重要な学校教育活動である』と明記され、小中学校の子どもたちのための教育活動の一環である給食を提供する学校給食センター。それを民間に売却するという「学校給食におけるスクールランチ導入案」について

② 中学校で行われている休日の部活動の段階的な地域移行の進捗状況

③ 不登校児童・生徒への施策である教育支援センターの設置に向けた進捗状況の3点について伺う。



▲小中学校の子どもたちのために給食を提供している学校給食センター

〔答弁〕 ① 導入した場合の地元食材納入事業者に与える影響や、食に関する指導を行う栄養教諭の配置などについてもスクールランチを検討する上での重要な課題であると考えている。

8月実施は計画通り進んだ場合。学校や保護者等になるべく早期に説明し不安が払拭でき、議会で十分議論し、理解を得て初めて実施となると考えている。

「導入案」にある「将来の全面立替の行政負担」は、他の類似の自治体の参考例から15億円としているが、その場合の市の持ち出しは4億円ほど。また、防災について等、何か有利な補助制度が使えないか今後も検討を進めていきたい。

② 検討委員会で出された提言書の趣旨を踏まえた地域移行の早期実現に

向けた課題の整理を行うとともに、スポーツ・文化団体や学校、保護者との個別協議を進め、次年度において、協議が整った種目から段階的な部活動の地域移行を進めていく。

③ 指導員及び開設場所の確保に目途が立ったことから、次年度当初の開設に向けて準備を進めている。



とみず みほこ
戸水美保子
〔留萌公明党〕

〔質問〕 学校給食について

学校給食法を離脱してスクールランチを導入するとの話があるが、留萌の子どもたちの食の安全にかかわる「学校給食法衛生管理基準」などは守られるのか。

留萌の大事な子どもたちに、最も安全な食事を提供することは義務教育諸学校設置者の役割だと考えるが、市長の考えを伺う。

20年先の学校給食センター建替え費用負担等を懸念された政策だと思いが、今、政策判断を行う理由はなにか。

〔答弁〕 スクールランチは内容的には学校給食と同等と考えている。学校給食衛生管理基準において、義務教育諸学校設置者の役割として示されている内容については、今後も引き

続き順守していく必要がある。スクールランチを導入した場合においても、学校給食法に定める学校給食の目標の達成に努めることに変わりはない。安心安全な給食提供の継続が、市の責務と考えており、持続可能な将来のビジョンを明確にして対応していきたい。

〔質問〕 期日前投票所の拡充について

今年の参議院議員選挙において、期日前投票所が1か所増えたことにより投票しやすくなったとの声の間かれたが、来年度以降の選挙において、期日前投票所の更なる拡充の考えはあるのか伺う。

〔答弁〕 期日前投票所は市役所庁舎内に1か所開設し、令和4年の参議院議員通常選挙では、併せて図書館に1か所開設した。今後、期日前投票所の増設、日時を限定した移動期日前投票所の設置を検討したい。



▲市立図書館に開設された期日前投票所

第2常任委員会「モンベルアウトドアヴィレッジ」視察報告

1月2日、海をメインとしたアウトドアの拠点として、健康増進や子どもの健全育成の面も含め、今後の事業の可能性や課題等の調査・研究をする目的で、先進地である高知県本山町「アウトドアヴィレッジもとやま」を、第2常任委員7名で視察を行いました。事業費としては、ビジターセンター、コテージ・レストラン・入浴施設など総事業費約8億6,000千万円のうち交付金を除いた7%の約7,000万円が町負担財源となっています。



事業効果としては、観光交流人口の増加で年間約6万3千人の利用者が見込まれ、新規雇用者は34名となり、税収は法人税が400万円増加しています。

さらに、廃校舎を利用した団体宿泊施設を運営しています。

課題としては、町で唯一のレストランと温浴施設にも関わらず、地元住民の利用が少ないため利用増への取り組みが必要である事と、コテージの冬季間の活用の工夫が求められています。



市民の健康を考える視点から、温浴施設の整備は必要だと考え、課題等を踏まえたうえで、施設整備をする必要性を感じました。

市においては、温浴施設やレストランを求める市民の声も多く、速やかに市民に対し財政見通しを示し、本山町で見た課題を検討しながら、行政やモンベル側の満足度だけではなく、市民の満足度を満たすことが重要だと考えます。



林活議員連盟の視察

10月25日、幌糠町において市有林整備事業等の視察を行いました。幌糠小平停車場線から藤山幌糠線に入った山間部で、令和4年度は12.35haの場所で間伐工事が行われています。留萌市の一般民有林（私有林・市有林）からは年平均約3,500m³の木材が供給されており、伐採されたトドマツ等は製材に適合しているものは一般材として、不適合の木材はパルプ材として販売されています。上川総合振興局管内への搬出が最も多く約半数を占めており、留萌港と留萌振興局管内への搬出はあわせて約20%となっています。担い手の確保・人材



▲市有林整備状況を視察

の育成は重要な課題となっているなか高性能林業機械による造材作業が行われています。

議員研修会に参加しました

昨年10月26日に旭川市で議員研修会が行われ、留萌市議会議員全員が参加し研修を行いました。主催は北海道市議会議長会道北支部議長会等によるもので、日本総研の主席研究員藻谷浩介氏が「道北はコロナ禍をチャンスにできるか」をテーマに熱く講演をされました。

日本そして道北が置かれている社会状況を、数字を示して事実を明らかにされ、思い込みを打破する示唆に富む講演でした。

続いて東北大学の定池祐季助教から「北海道の防災教育、被災者支援の充実に向けて」の講演もありました。北海道胆振東部地震の時、厚真町で「被災した子どもたちを支える仕組み」づくりに奔走された経験も伝えて下さいました。



▲講演される藻谷浩介氏

議会の動向

令和4年9月6日から12月6日まで
の議会の動向を報告します

- R4.9.6 令和4年留萌市議会第3回定例会開会日
- 9.12 一般質問／議会運営委員会
- 9.14 一般質問
- 9.15 決算審査特別委員会
- 9.16 本会議
- 9.20 議会広報広聴常任委員会
苫小牧市議会公明党議員団行政視察
- 9.26 第1常任委員会
- 9.27 留萌射場再開式
- 9.28 第2常任委員会／全員協議会
- 9.30 各派代表者会議
- 10.6 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金を活用した
留萌市議会
各会派等からの意見書の提出
- 10.12 全員協議会
北海道市議会議長会道北支部議長会
- 10.13 京丹後市議会政友会行政視察
- 10.14 第2常任委員会／議会運営委員会
- 10.15 北部方面隊創隊70周年記念行事
- 10.17 第1常任委員会／議会広報広聴
常任委員会／全員協議会
- 10.18 全国市議会議長会基地協議会北
海道部会定期総会
- 10.20 議会運営委員会
- 10.24 令和4年第6回臨時会
全員協議会
- 10.25 北海道市議会議長会役員会
- 10.26 北海道市議会議長会道北支部議
長会議員研修会
- 10.29 令和4年留萌市土砂災害防災訓練
- 11.1 大空町議会議会運営委員会行政視察
- 11.2 第2常任委員会行政視察
- 11.3 留萌市功労等表彰式
- 11.9 全国市議会議長会第229回理事
会・第113回評議員会合同会議
全国市議会議員互助会第8回代
議員会
- 11.13 巡視船ちとせ就役披露式・祝賀会
- 11.15 陸上自衛隊留萌駐屯地の充実・
発展を求める要望活動
- 11.18 議会広報広聴常任委員会
- 11.22 陸上自衛隊留萌駐屯地の充実・
発展を求める要望活動
- 11.24 第1常任委員会／全員協議会
- 11.25 第2常任委員会／各派代表者会議
- 11.27 令和4年度まちづくり懇談会
- 12.1 公益社団法人留萌地方法人会提
言書受理
- 12.2 議会運営委員会
- 12.6 令和4年留萌市議会第4回定例
会開会日

こんなことが決まりました

令和4年 第4回定例会 12月6日～12月14日
令和4年 第6回臨時会 10月24日

令和4年 第4回定例会

議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度一般会計補正予算（第13号） ・令和4年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） ・令和4年度留萌市港湾事業特別会計補正予算（第1号） ・令和4年度留萌市病院事業会計補正予算（第3号） ・留萌市一般職員給与と条例等の一部を改正する条例制定について ・道の駅るもいの指定管理者の指定について ・留萌市個人情報の保護に関する法律施行条例制定について ほか12件…原案可決 ・留萌市固定資産評価審査委員会委員の選任について ほか2件…同意
報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について（損害賠償について） ほか3件…了
意見書案	<ul style="list-style-type: none"> ・带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書 ほか1件…原案可決

令和4年 第6回臨時会

報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について （令和4年度留萌市一般会計補正予算（第9号）について） …承認 ・専決処分の報告について （令和4年度留萌市一般会計補正予算（第8号）について） ほか1件…了
議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度一般会計補正予算（第11号） …原案可決



編集後記

令和5年の新春を健やかに過ごされていることをお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で「市民と議会の意見交換会」をはじめ、さまざまな行事が中止となりました。また、生活面でも感染防止に十分留意した行動が求められました。

また、議会広報広聴常任委員会では、市民と議会の距離を縮めるため、議会だより、かわら版、フェイスブック、FMもえるなどを通して、議会活動を周知してきたところです。

議員の任期も残すところ3か月となりましたが、今後も努力を重ね広報広聴活動の充実に努めてまいります。（芳）



フェイスブック
もチェック



留萌市議会 フェイスブック



※QRコードまたはキーワードで検索願います。